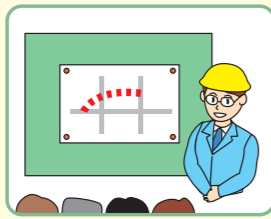


# 道路ができるまで

## 1 皆さんに道路計画の説明

基本計画の内容を地元の関係者の皆様に説明します。



## 6 用地測量・物件調査

関係者の皆様が立会のうえ境界を決めて、一筆毎の用地測量や物件を調査します。



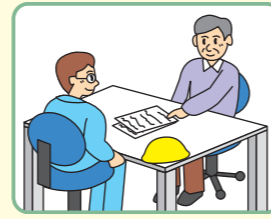
## 2 都市計画説明・環境影響評価

都市計画及び環境影響評価を関係者の皆様に説明し、意見をお聞きします。



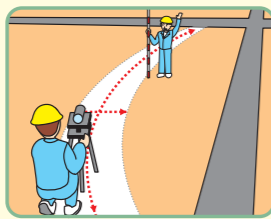
## 7 土地代や補償などを説明

関係者の皆様に用地の説明をします。



## 3 測量・地質調査

関係者の皆様の了解を得たうえで、測量及び地質等を調査して、現地の状況を把握します。



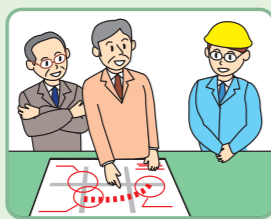
## 8 売買・補償・成立

契約調印のうえ、登記事務と補償金の支払いをします。



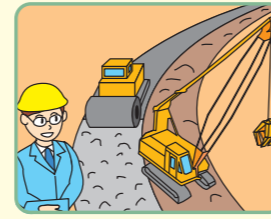
## 4 皆さんと設計協議

詳細設計図によって関係者の皆様と現地等において細部にわたって協議します。



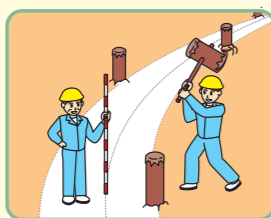
## 9 工事説明・工事

道路を作るには土を盛ったり、コンクリートや鉄を使って、強く丈夫で、しかも安くできるように工夫しています。

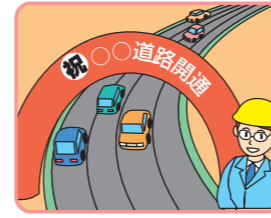


## 5 幅杭打設

設計協議が終了すると、協議事項に基づいて設計を修正して幅杭を打ちます。



## 10 完成・開通



一般国道9号 **大田・静間道路**  
 一般国道9号 **静間・仁摩道路**

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

〒690-0017 島根県松江市西津田2丁目6-28

TEL.(0852)26-2131(代表)/(0852)60-1345(計画課直通) FAX.(0852)22-9731

HPアドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

Twitter(ツイッター) [http://twitter.com/road\\_matsue](http://twitter.com/road_matsue)

国土交通省 松江国道事務所

# 一般国道9号

## 「大田・静間道路」「静間・仁摩道路」の事業概要

平成18年3月都市計画決定された都市計画道路出雲仁摩線延長約37kmのうち平成24年度より大田～静間間が「大田・静間道路」として、平成21年3月より静間～仁摩間が「静間・仁摩道路」として事業化になりました。



### 事業の目的

一般国道9号は島根県の東西を連絡する唯一の主要幹線道路ですが、当該区間の現道は、大田市街地や平面線形及び縦断勾配の悪い区間が連続している大田市仁摩町付近において、死傷事故が多発している状況となっています。また、一般国道9号の代替路線がなく、多くの要防災対策箇所や地すべり防止区域が隣接していることから、交通事故や災害等の発生により、日常生活はもとより、地域の経済活動に多大な支障をきたしております。

このような状況を踏まえ、大田・静間道路及び静間・仁摩道路の整備により、交通障害の解消や安全で信頼性の高い道路網を構築し、防災危機管理の充実、救急医療の向上及び生活圏域の連携を促進することが期待されます。

### 計画の概要

#### 大田・静間道路

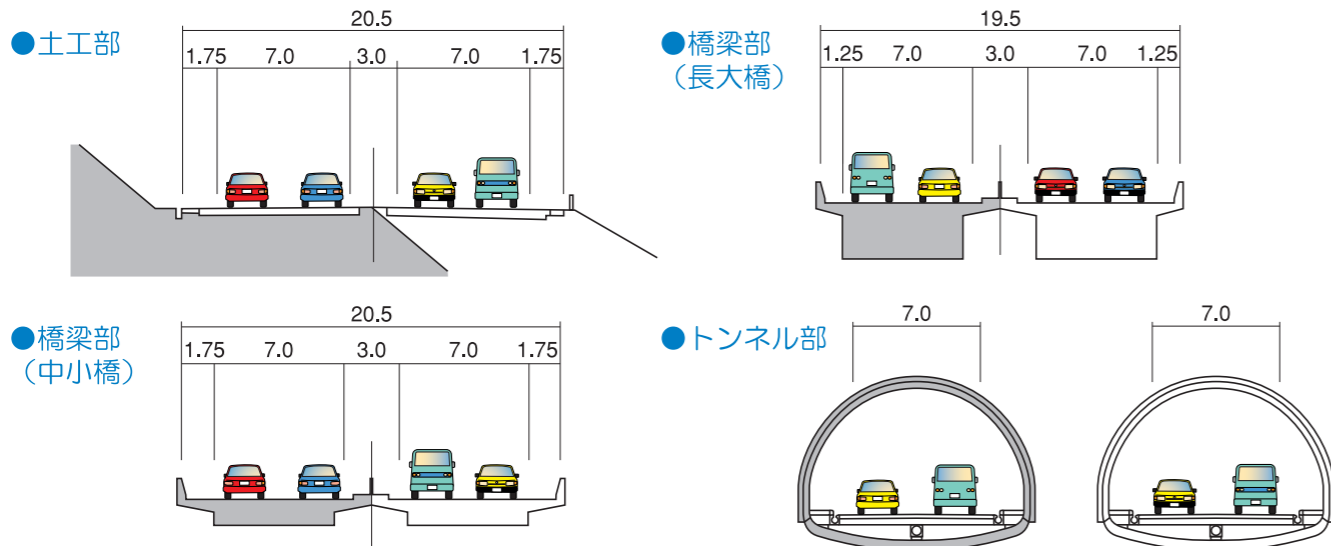
- 区間／  
起点：島根県大田市久手町刺鹿  
終点：島根県大田市静間町
- 延長／5.0km

#### 静間・仁摩道路

- 区間／  
起点：島根県大田市静間町  
終点：島根県大田市仁摩町大田
- 延長／7.9km

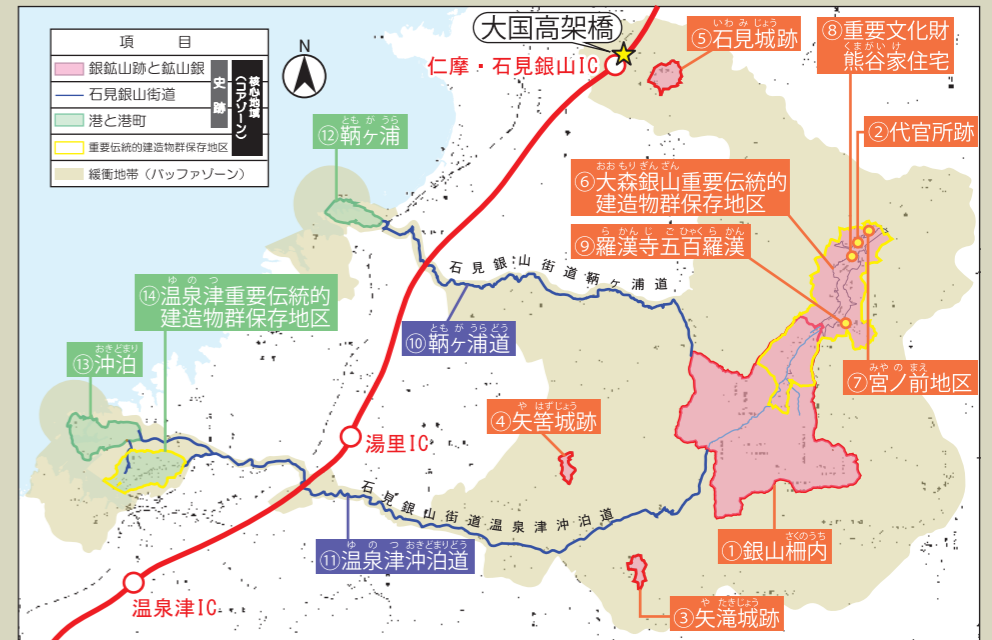
- 道路の規格／第1種第3級
- 設計速度／80km/h
- 車線数／4車線（暫定2車線）

### 標準的な断面図（単位：m）



## Topic 石見銀山の景観にも配慮しています！

石見銀山緩衝地帯（バッファゾーン）に位置する静間・仁摩道路 大国高架橋の色彩について、「石見銀山景観保全審議会」が開催され、石見銀山をコンセプトにしたライトグレーが採用されました。



# 現在の道路状況

## 災害や線形不良箇所の問題が集中

この区間は、起伏が激しく、曲がりくねった線形であるため、従来から交通事故が多発しています。また、国道9号に並行する迂回路がないことから、大きな事故や災害時には地域の生活や経済活動等に多大な影響が出ています。

## 死傷事故が多発

道路構造の悪い区間が多いため、正面衝突事故など重大な死傷事故が多発しています。



(大型車事故/大田市静間町)

## 線形不良箇所の連続

急カーブや急勾配の区間が連続し、特に線形の悪い箇所が存在しています。



(平面曲線半径R=95m/大田市仁摩町)

## 物流活動に支障

隘路・老朽トンネルが4箇所存在し、円滑な物流活動が阻害されています。



(隘路・老朽トンネル/大田市仁摩町)

## 強いられる大幅な迂回



# 空から見た現在の国道9号と大田・静間道路及び静間・仁摩道路



# 整備効果

## 交通事故の減少と大幅な迂回の解消が図られます

事故や災害等により通行止めが発生しても大幅な迂回の必要がなく、安心して日常生活を送ることができます。



事故や災害を心配することなく安心して移動できます

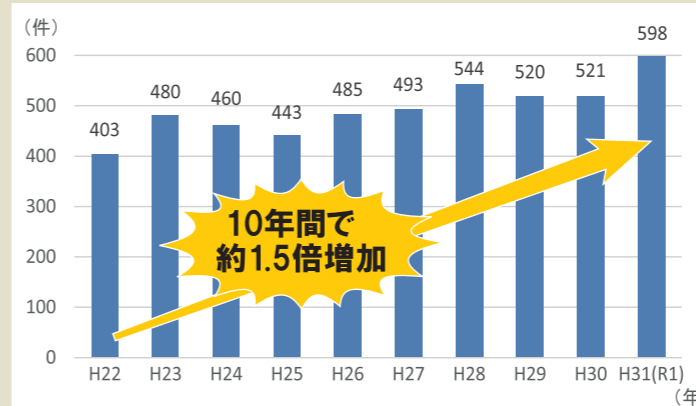


事故による通行止め(大田市静間町)

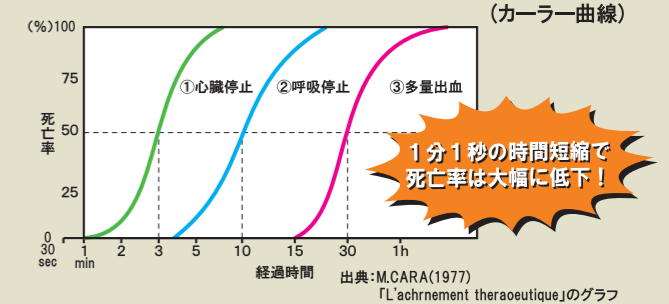
## 一刻を争う救急活動を支援します

大田・静間道路及び静間・仁摩道路を利用することで、救急患者を迅速かつ安静に搬送することができ、救急医療活動が支援されます。

### 大田市から出雲市の三次救急医療機関への搬送件数



### 緊急事態における時間経過と死亡率の関係



緊急事態が重大であればあるほど、迅速かつ適切な処置をしなければ死亡率が増加します。

- 心臓停止後約 3分で50%死亡
- 呼吸停止後約 10分で50%死亡
- 多量出血後約 30分で50%死亡

## 活発な交流・連携や個性の発揮・経済活力の増進

大田・静間道路及び静間・仁摩道路を含む高速道路が完成すると、県内都市間の移動時間は大幅に短縮し、日常生活圏の拡大、産業活動の活発化、観光振興などが期待されます。



※所要時間はH27全国道路・街路交通情勢調査混雑時旅行速度より算出。山陰道は70km/hとして算出。

# 大田・静岡道路／静岡・仁摩道路計画路線図



大田～静岡間、静岡～仁摩間の各地点（上図中の番号）から撮影した航空写真に計画路線を示したものです。



⑤ 仁摩・石見銀山ICから東を望む



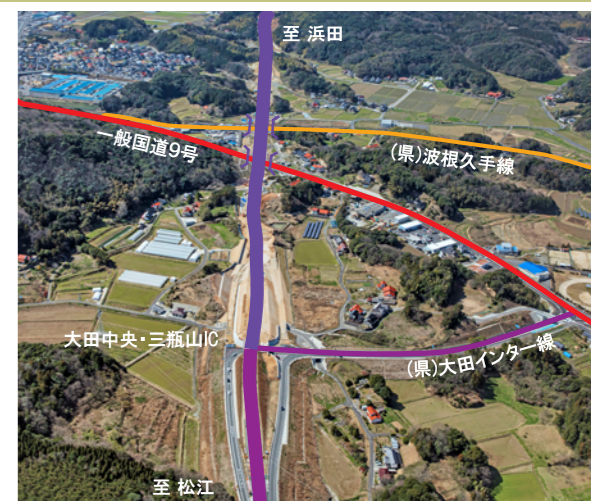
④ 五十猛町地頭所嘉庭地区から東を望む



③ 静岡IC(仮称)周辺



② 静岡町垂水地区から西を望む



① 大田中央・三瓶山ICから西を望む